

# 祝 30th 三浦半島地域連合・連合神奈川 新型コロナウイルス禍3密回避企画、新江ノ島水族館閉館後貸切り



～2800名収容のところ1,000名参加で夜景がきれいな江ノ島を満喫～



2月19日（土）17時45分から、三浦半島地域連合・連合神奈川30周年記念イベントとして三浦半島労福協も共催し、『新型コロナウイルス禍、3密回避企画、新江ノ島水族館閉館後貸切り』イベント、感染対策を万全に行い開催しました。

参加者は三浦半島労福協で無料招待した児童施設（37名）、ひとびとみうら（44名）を含む1,000枚のチケットが完売となりました。スタッフを含めてピッタリ1,000名となり、2,800名収容の約1/3の人数となりました。



当日はあいにくの雨となりましたが、久々の野外イベントであり、かつ、日頃から人気のある施設だったこともあり、イルカショーを含めて様々な生き物を満喫していました。

イルカショーの前段には三浦半島地域連合及川議長と三浦半島労福協中澤会長から挨拶、及川議長からは昨年の油壺マリパークに続き、30周年を組合員の皆さんと祝えたことへの感謝、中澤会長からはボランティア活動への御礼と参加者の笑顔を作れる行事を目指すなどの挨拶となりました。



イルカショーを満喫した後は、それぞれ様々な生き物を満喫、また、今回は江ノ島地区全体がイルミネーション期間だったため、閉館後、暗くなった時間帯に江ノ島のイルミネーションを楽しむことも出来ました。帰りには新江ノ島水族館名物“カメロンパン”を全員に配付し、参加者から大変喜ばれました。